

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内
TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部：〒660-0891 兵庫県尼崎市扶桑町 1 番 10 号 住友精密工業 (株) 本社内
TEL. 06-6489-5861 FAX. 06-6489-5905

第 29 回政策委員会開催される

第 29 回政策委員会を平成 30 年 12 月 21 日 (金) 16:00~17:00 に開催し、2019 年度の事業計画と収支予算 (案) 等について審議しました。初めに石川会長の挨拶があり、その後、事務局から以下の 2019 年度の事業計画 (案) について説明し、審議の結果、昨年度に引き続き、以下の柱に、委員会や部会・分科会活動を中心に事業を立案し実施することで、了承を得ました。

- ① 「会員のための工業会」として、最新の国際情勢、技術動向等会員の求める情報の収集・発信を行うこと
- ② フルードパワー産業の発展に寄与する技術基

盤を確立していくために、標準化活動を含め、産学連携事業の一層の充実・活性化をおこなうこと

- ③ 会員企業の若手技術者育成のための事業を行うこと

事業のポイント

(1) 最新の国際情勢、技術動向等会員の求める情報の収集・発信

- ① 2019 年 4 月のハノーバーメッセ開催に併せ欧州視察団を派遣し、その報告会を実施する。
- ② 中国、米国、欧州等海外動向に関する情報収集

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

第 29 回政策委員会開催	1	技術調査事業	4
委員会開催・活動状況		広報・PR 事業	4
国際交流事業	2	会員ニュース	4
標準化事業/ISO 対策事業	3	今後の主要行事予定	5
標準化事業/規格事業	3	統計資料	8

(一社) 日本フルードパワー工業会

URL : <http://www.jfpa.biz/>

と分析を行い、必要に応じ講演会の開催を検討する。

- ③ 国際サミット・国際統計委員会に参加し、その結果を会員に提供する。
- ④ ユーザ業界の最新の技術動向を把握するための技術講演会を実施する。
- ⑤ 2019年・年度及び2022年・年度の油空圧機器の需要見通しを作成するとともに、必要に応じて2019年・年度の見直し作業を行い関係者に資料配布する。

(2) 産学連携事業の一層の充実・活性化

- ① 実用油圧ポケットブック及び実用空気圧ポケットブック 2012年度版の改訂版を作成する。
- ② ユーザ業界の最新の技術動向、及び関連産業界全体のIoT、AI、スマート化、ディープラーニング等のトレンドを把握するための技術講演会を年2回実施すると共に、機関誌の記事として掲載し広く会員企業に伝える。
- ③ 省エネ型水圧システムに関する国際標準化推進事業を実施する。(野村総合研究所からの受託事業：3年計画の2年目<申請中>)
- ④ フルードパワーの国際競争力に資する標準化推進事業を実施する。(JKA 補助事業として申請中)

(3) 会員企業の若手技術者育成のための事業

- ① 新入社員・若手社員等を対象とした研修事業(技能士受験対策講座、基礎(初級)講座)を継続実施する。なお、関西地区においても、本事業実施を検討し進める。))
- ② 若手技術者のスキルアップとコミュニケーション能力の向上のため、若手技術者懇談会(油圧部門、空気圧部門)を継続して開催する。懇談会は、年間2回(①講演会、②工場見学会)とし、それぞれ聴講、見学後にグループ討議と発表の場を設け、一層の活性化を図る。

続いて、これらの事業の実施に伴う予算措置としての収支予算(案)と2019年度の補助金申請等の件について説明した。なお、本事業計画及び収支予算(案)について審議を行い、次回理事会へ上程することが承認されました。以上で審議が終了し16:50に会議は終了しました。

委員会開催・活動状況報告
(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~  
国際交流事業  
~~~~~

国際委員会及び講演会

日時 12月17日(月) 15:00 ~ 17:00

場所 機械振興会館 6D-3 会議室

出席者 新開委員長以下12名

事務局 藤原、堀江

議事

新開委員長の挨拶に続き、平成30年度事業の進捗状況と今後の予定及び平成31年度事業計画(案)について審議を行った。平成30年度の進捗としては①フランス・インターマツ建機展研修視察団派遣及び報告会開催、②「中国のイノベーションと中国製造2025」という演題で、東京大学丸川教授を招いて国際講演会を開催、③来年2月13日に開催予定の中小企業委員会との共催講演会事業の予定を報告。平成31年度事業計画(案)については2019年4月のハノーバーメッセ視察団募集及びメッセ会場に於いて開催される国際サミット会議の予定など報告した。

続いて、委員各社の海外展開状況を報告していただき、その後、経済産業省 通商政策局 企画調査室 室長 太田三音子様より、「最近の通商情勢について」のテーマで、また経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長 玉井優子様より、「中国を巡る米国の動き」のテーマで講演会を開催した。

講演後、委員各社の海外展開に於ける米中関係を含めた通商関連での懸念・関心事項、困っている事など、について講師との意見交換を行った。



太田室長、玉井課長による講演風景

標準化事業／ISO 対策事業

* ISO の動き

発行された ISO 規格

(TC131)

ISO 3601-3:2005/Amd 1:2018, Fluid power systems
— O-rings — Part 3: Quality acceptance
criteria — Amendment 1

ISO 6301-2:2018, Pneumatic fluid power —
Compressed-air lubricators — Part 2: Test
methods to determine the main characteristics
to be included in supplier's literature

投票に付されている ISO 規格案 (FDIS, DIS)

(TC131)

ISO/FDIS 4411, Hydraulic fluid power — Valves —
Determination of differential pressure/flow
rate characteristics

標準化事業／規格事業

油圧システム分科会

日 時 12月5日(水) 13:00~16:00

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 町田主査以下 6名

事務局 前畑

議 事

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、来年5月に開催予定の ISO パリ国際会議のスケジュールについて情報共有した。

次いで、JIS B 0125-1 (油圧・空気圧システム及び機器—図記号及び回路図—第1部: 図記号) の改正について審議した。対応 ISO 規格と JIS を比較しながら、変更該当箇所の修正作業を行った。

次回開催: 2019年2月12日(火) 機械振興会館

油空圧シリンダ分科会

日 時 12月7日(金)、13:00~16:00

場 所 機械振興会館 5S-4 会議室

出席者 渡部主査以下 7名

事務局 前畑

議 事

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、JIS B 8366-3 及び JIS B 8366-4 の改正について、日本規格協会の指摘事項の内容を確認し、その修正を行った。

次いで、JIS 見直し案件について討議した。対象の JIS B 8366-2 (シリンダー呼び圧力) は、対応 ISO 規格が廃止されたが、別 ISO 規格 (ISO 2944) では種類が多すぎ実用的でないため、本 JIS をそのまま残すこととした。

最後に、10月に開催された ISO フランクフルト国際会議について参加した委員から報告がなされた。また、来年春に開催予定の ISO パリ会議のスケジュールについて情報共有した。

次回開催: 2019年3月8日(金)、機械振興会館

空気圧流量測定分科会

日 時 12月13日(木) 13:00~16:00

場 所 機械振興会館 6-62 会議室

出席者 妹尾主査以下 8名

事務局 前畑

議 事

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、来年春に開催される ISO パリ会議のスケジュールについて報告があり情報共有した。

次いで、JIS B 8372-3 (空気圧—空気圧用減圧弁及びフィルタ付減圧弁—第3部: 減圧弁の流量特性の代替試験方法) の改正について審議した。前回は引き続き ISO 6953-3 原文と比較しながら原案修正作業を実施した。

最後に、JIS B 8390-2 (流量特性試験—代替試験) について、発行後の誤記が発見されたため、規格協会に確認したところ、追補あるいは正誤表での修正対応になるとのことであった。詳細内容を整理し、修正の手続きを取ることとした。

次回開催: 2019年3月22日(金) 機械振興会館

空気圧システム分科会

日 時 12月14日(金) 13:00~16:00

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 増尾主査以下 6名

事務局 前畑

議 事

委員の交代があり、神戸委員 (甲南電機) が吉田委員に交代された。

まず、前回の議事録について確認し、特に問題な

く承認された。

次いで、来年春に開催される ISO パリ会議のスケジュールについて報告があり情報共有した。

次いで、JIS B 0125-1 (油圧・空気圧システム及び機器—図記号及び回路図—第 1 部：図記号) の改正について審議した。対応 ISO 規格と JIS を比較しながら、変更該当箇所の修正作業を行った。

次回開催：2019 年 2 月 14 日(木) 機械振興会館

空気圧バルブ分科会

日 時 12 月 20 日(木) 13:00~16:00

場 所 械振興会館 5S-1 会議室

出席者 大島主査以下 5 名

事務局 前畑

議 事

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、投票に掛かっている ISO 規格について審議した。ISO/DIS 10094-1 (Ed 2)については、調質機器分科会に一任することとした。また、ISO/NP 12238 (Ed 2)については、Approve にて投票することとした。

次いで、来年 5 月に開催される ISO パリ国際会議のスケジュールについて報告があり、情報共有した。

最後に、JIS B 8672-2 (空気圧—試験による機器の信頼性評価—第 2 部：方向制御弁) に関して、各委員の担当部分について、対応国際規格 (ISO 19973-2) と対比しながら修正内容を審議した。

次回開催：2019 年 3 月 13 日(水) 機械振興会館

~~~~~

#### 技術調査事業

~~~~~

技術委員会空気圧部会第 554 回特許分科会

日 時 12 月 7 日 (金) 13:00 ~ 17:00

場 所 機械振興会館 6-61 会議室

出席者 今野幹事以下 4 名

事務局 大橋

議 事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。公報の検討と無効理由調査について、2 件については引き続きウォッチングしていくこととした。2 件については引き続き調査を行うこととした。1 件については簡易見解書が提出され、引き続き調査をすることとした。1 件については見解書の作成を依頼しており経過の報告があった。特許異議申立および

無効審判・検討経過チェック表を確認した。

次回開催：1 月 25 日 (金) 機械振興会館 6-61

~~~~~

#### 広報・PR 関連事業

~~~~~

第 123 回編集委員会 WG

日 時 12 月 7 日 (金) 15:00 ~ 17:00

場 所 機振会館 6-60 会議室

出席者 宮主査以下 8 名

事務局 大橋

議 事

1. VOL. 33, NO. 1 (新年号) 進捗

記事数・頁数が多いため一部春号への移行をお願いした。IoT 特集の 3 社の記事が目玉となる。技術講座「すべり軸受」、ミニ知識「急速継ぎ手」はそれぞれ第 1 回。編集作業はほぼ予定通り進捗。一方、広告集めに苦心。前付広告、新製品広告以外に記事対向頁広告を新設し、執筆者の所属企業の広告を募集しやすくした。

2. VOL. 33 年間企画状況と記事提案

春号記事はすべて埋まったが、夏号以降、挑戦、会員企業の窓が予定なし。秋号以降は技術講座、ミニ知識が新規となり、解説で予定している IoT 記事ほか委員提案の中から目次を見直す。

3. 機関誌のあり方検討

宮主査作成の複数学会の執筆要領一覧資料の説明の後、前回に引き続き引用に係る著作権侵害問題を議論した。寄稿記事の内容責任者、著作権の所属先、万が一著作権侵害による訴訟という事態になった場合の対応と編集委員会としての事前の対応策について具体的な意見が出された。

4. その他

大学・高専図書館への機関紙送付先を 5 か所拡大し新年号から適用する。

次回開催：第 124 回 WG 3 月上～中旬で調整。

~~~~~

#### 会員ニュース

~~~~~

☆賛助会員入会

平成 30 年 12 月 19 日付にて、下記企業が賛助会員として入会されました。

会社名：天竜丸澤株式会社

代表者：近藤明人代表取締役社長

所在地：長野県飯田市竹佐 435 番地
主な製品：油圧用ソレノイドの設計製造

~~~~~  
工業会ニュース  
~~~~~

(公財) 工作機械技術振興財団

「試験研究への助成」について

(公財) 工作機械技術振興財団では、平成 30 年度も下記要領にて試験研究への助成を行います。助成を希望される方は、7. の問い合わせ先へご連絡お願い致します。

1. 研究助成対象：工作機械の開発・製造・利用に関する研究で斬新性、独創性に優れ、実用可能性、実用後の波及効果および社会的貢献度がたと見込まれる研究
2. 資格：大学・高専・公的研究機関および企業の研究者など
3. 助成の期間：平成 31 年 6 月より 1 年間
4. 助成金額：200 万円/件
5. 募集の締め切り：平成 31 年 3 月 31 日までに「試験研究助成 A 申請書」を提出
6. 審査及び決定：財団の審査委員会にて審査の上、5 月に財団理事会にて決定
7. お問い合わせ先及び送付先

(公財) 工作機械技術振興財団宛
〒152-0031 東京都目黒区中根 2-3-19
TEL：03-5731-0709
E-mail：mtef@kousakukikai-zaidan.or.jp

~~~~~  
今後の主要行事予定  
~~~~~

* 2019 年

☆1 月 16 日 (水) 年始会

(時 間) 15:00~16:30
(場 所) 東京プリンスホテル (芝公園)
第 85 回理事会

(時 間) 13:30~14:50
(場 所) 東京プリンスホテル (芝公園)

☆3 月 29 日 (金) 第 30 回政策委員会

(時 間) 16:00~17:00
(場 所) JFPA 会議室

終了後 懇親会

☆4 月 19 日 (金) 第 86 回理事会

(時 間) 15:30~16:50

(場 所) ザ・プリンスさくらタワー高輪
2F「コンファレンス N1-N5」
理事会懇親会
同 上 17:00~18:30
2F「コンファレンス N5-N8」

☆5 月 16 日 (木) 第 20 回定時総会

(時 間) 15:30~16:50
(場 所) 東京プリンスホテル芝公園
2F「サンフラワーホール」
総会後の懇親会

(時 間) 17:00~18:30
(場 所) 東京プリンスホテル芝公園
2F「マグノリアホール」

☆5 月 17 日 (金) 第 58 回 JFPA 懇親ゴルフ会

(場 所) 程ヶ谷カントリー倶楽部

~~~~~

12 月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。(敬称略)

~~~~~

政策委員会

開催日 12 月 21 日 (金)

出席者

委員長 石川 孝 (TAIYO)

委 員 中島康輔 (KYB)

〃 宮内壽一 (甲南電機)

〃 十万幹雄 (神威産業)

〃 田岡良夫 (住友精密工業)

〃 松井正彦 (マツイ)

〃 古川清二 (税理士法人ピラント)

(国際交流事業)

国際委員会

開催日 12 月 17 日 (月)

出席者

委員長 新開 諭 (甲南電機)

委 員 小坂篤夫 (イハラサイエンス)

〃 相馬展人 (KYB)

〃 山崎真人 (廣瀬バルブ工業)

〃 澤田啓支朗 (タイヨーインタナショナル)

〃 風間英朗 (日本アキュムレータ)

〃 鎌田有弘 (TAIYO)

〃 篠根邦夫 (堀内機械)

〃 池田 豊 (三菱電線工業)

〃 宮坂 篤 (油研工業)

〃 渡部圭次（経済産業省）
代理 小俣芳治（SMC）
〃 長谷川秀人（CKD）

（標準化事業／規格事業）

油圧システム分科会

開催日 12月5日（水）

出席者

主査 町田哲治（東京計器）

委員 伊藤隆（KYB）

〃 山本裕（ボッシュ・レックスロス）

〃 久保光生（不二越）

〃 柏野智（油研工業）

〃 渋谷文昭（東京計器）

油空圧シリンダ分科会

開催日 12月7日（金）

出席者

主査 渡部文雄（日本シリンダ共同事業）

委員 吉田泰裕（CKD）

〃 谷口長（SMC）

〃 東川智信（TAIYO）

〃 塩田浩司（コガネイ）

〃 赤松直人（甲南電機）

〃 東中竜一（豊和工業）

空気圧流量測定分科会

開催日 12月13日（木）

出席者

主査 妹尾満（SMC）

委員 大竹崇（CKD）

〃 小関亨（TAIYO）

〃 佐々木政彰（アズビル TACO）

〃 斉藤悠（コガネイ）

〃 浅里信之（ニッタ）

〃 八手又秀浩（日本ピスコ）

〃 香川利春（東京工業大学）

空気圧システム分科会

開催日 12月14日（金）

出席者

主査 増尾秀三（CKD）

委員 張本護平（SMC）

〃 佐々木政彰（アズビル TACO）

〃 門間崇宏（コガネイ）

〃 神戸孝典（甲南電機）

〃 吉田典世（甲南電機）

空気圧バルブ分科会

開催日 12月20日（木）

出席者

主査 大島雅之（SMC）

委員 夏目清辰（CKD）

〃 石毛浩二（クロダニューマティクス）

〃 田路渡（甲南電機）

〃 八手又秀浩（日本ピスコ）

（技術調査事業）

技術委員会空気圧部会

第554回特許分科会

開催日 12月7日（金）

出席者

幹事 今野 英俊（コガネイ）

委員 井野雅康（SMC）

〃 河野喜之（甲南電機）

〃 細田一也（CKD）

（広報・PR 関連事業）

第123回編集委員会 WG

開催日 12月7日（金）

出席者

主査 宮 能治（KYB）

委員 浦井隆宏（ボッシュ・レックスロス）

〃 神戸孝典（甲南電機）

〃 小辻一雄（コガネイ）

〃 永井茂和（SMC）

〃 東川智信（TAIYO）

〃 松島嘉則（阪上製作所）

〃 諸橋 博（東京計器）

（振興対策事業）

産機・建機部会

開催日 12月10日（月）

出席者

部会長 寺田 稔（ダイキン工業）

委員 松井基幸（島津製作所）

〃 森山進治（ボッシュ・レックスロス）

〃 脇村良二（ボッシュ・レックスロス）

〃 堀 讓二（油研工業）

~~~~~  
月間行事概要  
~~~~~

<12月>

5日(水)

- ・標準化(委)油圧システム分科会

7日(金)

- ・標準化(委)油空圧シリンダ分科会
- ・広報・PR事業 WG 編集委員会
- ・技術(委)空気圧部会第554回特許分科会

10日(月)

- ・振興対策 産機・建機部会

13日(木)

- ・標準化(委)空気圧流量測定分科会

14日(金)

- ・標準化(委)空気圧システム分科会

17日(月)

- ・国際交流 国際委員会及び講演会

20日(木)

- ・標準化(委)空気圧バルブ分科会

21日(金)

- ・第29回政策委員会

28日(金)

- ・仕事納め

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>
